

輝け！

しろやま

第151号

城山高校便り
編集委員会〒781-5310
香南市赤岡町1612番地
高知県立城山高等学校
TEL 0887-55-2126
FAX 0887-55-0170

『ご挨拶』

高知県立城山高等学校
校長 楠瀬 誠悟

稲穂の新緑に囲まれた本年4月に着任しました校長の楠瀬誠悟と申します。まだまだ、城山高校について勉強を始めたばかりですが、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度の始まりにあたりごあいさつ申し上げます。

さて、厚生労働省から、令和2年1月16日に、神奈川県在住の30代の男性から新型コロナウイルスが検出されたことが公表されました。同ウイルスによる肺炎患者が確認されたのは、その時が国内で初めてでした。

以来、3年余りにも長引く同ウイルス感染症の影響により社会全般はもちろん、本県の学校現場を取り巻く環境も大きく変化し、学校行事が縮小・中止され、本校の2、3年次生はもちろん、多くの児童生徒に我慢を強いざるをえませんでした。特に、本年度の新入生の皆さんは中学校に入学してから卒業する

までの学校生活のすべてが、新型コロナウイルス感染症対策であり、私自身の中学校生活を思い出し、比べてみれば、大きく異なる実感し、大変胸を痛めます。

しかし、先の3月29日に、6段階ある県対応ステージは、最も低い「感染観察」となりました。感染観察は実に1年2か月ぶりでした。また、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけも、5月8日からは5類感染症となり、インフルエンザと同等な取扱いになっています。昨今、若干の増減はあるものの、減少傾向は続いています。今思えば、令和2年、新型コロナウイルスとの戦いの1年目は、今よりずっと少ない感染者数で、1桁、それも5人以下の場合がしばらく続きました。しかし、コメディアンの「志村けん」さんが亡くなったとの報道をうけて、私たちは過剰に恐れすぎてしまったのではないのでしょうか。

これからは、新型コロナウイルス感染症終息に向かい、生徒の皆さんが制約のない、一生の思い出に残る、充実した高校生活が送れるようになることを信じております。

さて、令和5年度のスタートにあたり、新入生をはじめとして、生徒の皆さんに、一つ、心にとめておいていただきたいことがあります。

それは、「多様性の尊重」です。みな、一

人ひとりとは、違っています。私たちは自分と違う話し方、自分と違う考え方や自分と違う行動を受け入れられず、いやな気持ちになったり、付き合いがそろそよになることもあるかもしれません。しかし、一人ひとりには、それぞれ違いがあつていいと思っています。他人の違いを受け入れて、認めてあげると、その他人に、自分を受け入れてもらえると思えます。認めてあげるから認めてくれる。優しくするから優しくしてくれる。私たちは一人です。支えあつて生きていくのです。

温かく見守ってくれているご家族、共に学びあつてくれる友人、その他多くの周りのひとたちの期待に応えられる人になってください。春の人事異動では、多くの教職員が転出されました。これまでの協力、大変ありがとうございました。また、同時に多くの教職員の転入を迎えました。教職員一同は、新たな体制のもと、本校の生徒の皆さんが、卒業の際、たくましく成長した姿を思い描きながら、多様性を尊重することを心にとめて、教育に尽力します。

高校時代は、多感で悩みも大きいからこそ、共に支え合い、深く考え、学びあつていく人生の一つの通過点です。無事にのりきるためには、成長を願う学校の教職員と保護者が同じ方向を向き、地域の協力を得ながら生徒たちを支えていく必要があります。どうか保護者の皆様におかれましては、ご理解とご支援助くださいますようお願いいたします。

私は、未来を担う人材の育成という崇高な使命を自覚し、生徒の皆さんの限らない可能性を信じて、学校経営に努めてまいります。重ね重ね、どうぞよろしくお願いいたします。



① 中平 年彦
② 地歴公民
③ 3A担任
④ 教務部
⑤ バスケットボール部



① 山崎 ゆかり
② 国語
③ 3A 副担任
④ 進路指導部長
⑤ ふくしデザイン部



① 笹岡 ふき
② 国語
③ 1A担任
④ 進路指導部
⑤ 写真部・イラストデザイン部



① 山中 史裕
② 数学
④ 教頭



① 楠瀬 誠悟
④ 校長

教職員等の紹介

① 氏名
② 担当教科
③ 学年団
④ 分掌
⑤ 担当部活動



① 小西 留美
② 英語
③ 3B担任
④ 生徒指導部
⑤ イラストデザイン部・吹奏楽部



① 岡村 志織
② 英語
③ 3C担任
④ 総務部
⑤ 放送部



① 横田 真一
② 理科
③ 3C 副担任
④ 教務部長
⑤ 吹奏楽部



① 横山 直行
② 数学
③ 1A 副担任
④ 教務部
⑤ 卓球部



① 堅田 一郎
② 数学
③ 2A担任
④ 進路指導部
⑤ 卓球部



① 村田 絵吏
② 地歴公民・API
③ 2B 副担任
④ 進路指導部
⑤ ビジネス研究部・写真部



① 小原 亜紀
② 商業
③ 2A 副担任
④ 総務部長
⑤ ビジネス研究部



① 中島 佑一
② 福祉
③ 2B担任
④ 生徒指導部
⑤ サッカー部



① 田村 悦子
② 家庭
③ 1B担任
④ 総務部
⑤ ふくしデザイン部



① 小野川 由理
② 家庭
③ 2A 副担任
④ 教務部
⑤ ホームライフ部・放送部



① 西岡 眞也
② 保健体育
③ 3B 副担任
④ 生徒指導部長
⑤ バスケットボール部



① 浅山 政司
② 保健体育
③ 1B 副担任
④ 生徒指導部
⑤ サッカー部



①久保 麻希
②音楽
④教務部



①栗山 陽菜
②保健体育
④生徒指導部



①中西 唯斗
②理科
④教務部



①岡村 夏帆
②国語・書道
③IB副担任
④進路指導部



①松本 美智
②実習助手
④総務部
⑤ホームライフ部



①花井 櫻子
②養護教諭
④生徒指導部



①細川 秀人
④事務長



①中川 美紀
④スクールソーシャルワーカー



①大城 由美
④スクールカウンセラー



①アントニオ・ダウデイ
②英語ALT



①久保田 基
②地歴



①藤崎 智子
②美術
④教務部



①戸田 由理佳
④就職アドバイザー



①北川 奈美
④図書



①門田 高明
④用務補助



①國澤 信仁
④事務補助



①西森 美和
④事務補助



①入野 知子
④事務

PTA会長あいさつ



PTA会長 森田 一

本年度、城山高等学校PTA会長をさせていただきましたこととなりました。森田と申します。平素はPTA活動にご理解ご支援をいただいていることを、皆様に厚く御礼申し上げます。

私は昨年度より育成委員としてPTA活動や研修会に参加し、現在の高知県内の高校生について学ばせていただきました。通学時、事故にあった際の補償制度、長期休みでの問題行動、SNSでの誹謗中傷など、県内では少なからず起こっており、各学校も対応に苦慮しているそうです。

しかし、城山高校では保護者の皆さまや教職員の方々のご尽力もあり、大きな問題には至らなかったと伺っています。本年度も子供たちのために、前会長小松さんの精神を受け継ぎながら、さらに発展させていくようなPTA活動ができるよう精一杯励むよう努力したいと思えます。初めてのことでばかりで至らない点もあるかと思いますが、皆様にご協力いただきましたながら1年間務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 PTA総会について

総務部長 小原 亜紀
6月10日(土)本校体育館にてPTA総会を開催しました。同日に授業参観、進路講演会、学年別懇談会、個別面談を行い、総勢27名の保護者等の皆さまにご参加いただきました。

今年度はPTAとして体育祭への協力およびPTA研修会を企画したいと考えていますので、多くの保護者等の皆さまにご協力くださいますようお願いいたします。

本年度の本部役員の皆様は次のとおりです。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

役職	氏名	クラス
会長	森田 一	3A
副会長	澤村 綾	3A
副会長	高見 麻美	2B
副会長	楠瀬 誠悟	校長
育成員	池田 綾子	3C
育成員	野村 はるみ	2B
監査	有澤 有華	3C
監査	篠崎 ゆかり	2A
会計	楠瀬 誠悟	校長
顧問	中元 浩史	
顧問	吉村 貴世	
事務局長	山中 史裕	教頭
事務局	小原 亜紀	総務部長

防災避難訓練 第1回

5月1日(月)

南海地震の津波発生を想定し、緊急地震速報の後、机の下にもぐって頭を守る行動を行いました。その後、全員がヘルメットを被り、速やかに屋上に避難しました。

また、本校は災害発生後の地域の避難場所に指定されています。そのため、学校全体の取り組みとして初めて、避難所として運営するためのシミュレーション「避難所運営ゲーム(HUG)」を行いました。

生徒と教員が班ごとに分かれて、避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、そして、避難所で起こる様々な出来事についてどう対応していくかを模擬体験しました。このゲームを通して災害時要支援者への配慮をしながら部屋割りを考え、また仮設トイレの配置などの生活空間の確保、視察や取材対応といった出来事に対して、思いのままに意見を出し合いました。

最後に各班で、一番困ったカードと対処法について発表をしました。やはりトイレ後の処理に困ったという意見が多く、処理方法として「グラウンド遠くに穴を掘って埋める」や「袋に入れて遠くに持って行く」など、あれこれ悩んで考え、避難所の運営を学ぶよい機会となりました。



目標と計画と行動

教務部長 横田 真一

学校に遅刻しないために早起きをする。朝起きて体調を整えるために朝食をとる。授業があるから忘れ物をしないように確認する。雨が降りそうだから雨具を用意する。

毎日の朝の様子だが、その中で目標と計画と行動が繰り返されている。学校に到着すれば、机や椅子、ロッカーの整理整頓から始まり、その日の時間割を確認し、教科書ノート、提出物等の確認。そして授業に挑む。特別な事を言っているわけではなく当たり前の事を言っている。

本年度も週明けテストが実施されている。目標は100点をとる事。計画は範囲を確認し問題を解くための時間を確保する。テストまでに100点を取るために問題を繰り返し解くことが行動であり、結果100点をとれなかった場合、その計画と行動を変更すればよい。授業の目標は評定5。そのために日々の学習計画と行動。

進路選択の夏にする

進路指導部長 山崎 ゆかり

夏休みを目前に、楽しい計画を立てている人も多いことでしょう。長い休みを有意義に過ごすために、自分の進路について考える時間を計画の中に入れてほしいと思います。「進路」と言われると急にしんどい気持ちになる人もいるかもしれません。1年次生にとっては、この間高校に入学したのにもう卒業後の話?という気持ちになる人もいます。進路について何をすればいいかは、学年によって違います。

まず1年次生は、自分の希望分野を決めてください。就職でも進学でも、自分の興味・関心が向く分野はどこのか、見定める必要があります。

ます。その材料集めとして、オープンキャンパスに参加しましょう。各学校で行われる体験授業をおして、自分の興味・関心が向く分野を探してもらいたいと思います。2年次生は、志望先を決定できるよう取り組んでください。オープンキャンパスに参加して学校の様子や施設・設備、先生たちの雰囲気を目で見て確認しましょう。同じ資格が取得できる学校でも、学校によって雰囲気は全く違います。実際に足を運び、自分の目で確認して志望校を決めてください。学校が決まったら試験科目を確認しましょう。むやみやたらに勉強するのではなく、何の科目に力を入れるべきか、目的をはっきりさせて勉強に取り組みましょう。3年次生は行動あるのみ。自分としっかり向き合って、やるべきことをやるだけです。学年団・進路部の先生たちが全力でサポートします。

どの学年も、行動した人から望んだ結果が出ます。進路実現のために、今日からできることをひとつずつやっていきましょう。

生徒指導部より

生徒指導部長 西岡 真也

考査Ⅱが終わり、もうすぐ夏休みを迎えます。

新型コロナウイルスによる制約の多かった昨年度までの休みに比べ本来の楽しみ方ができる待望の夏休みです。しかし、みなさんの4月からの学校生活を拝見していると心配になることがいくつか存在します。その中のひとつ、SNSの使い方について十分その怖さを理解したうえで使用してもらいたいと思います。

SNSの怖さは①伝わりにくい。②言葉が過激になっていく。③返信を急いで考えずに送信すること。だと思います。送信をする前に「誤解を生まないだろうか?」「相手の心を傷つけていないだろうか?」の確認をお願いします。

生徒会役員紹介

5月10日(水)前期生徒会選挙が行われ、生徒会役員が決定されました。

生徒会より

今年は体育祭があります。生徒会が中心となり、皆さんと一緒に盛り上げていければと思います。

よろしく願います。

会長	篠崎 漣	2A
副会長	久川 悠 亜	2A
副会長	山田 空	1A
書記・会計	竹口 翔 風	2B
文化・図書部長	戸田 雄 大	2B
体育部長	高見 翔 大	2B
人権・環境部長	森田 このは	1B
交通安全部長	竹口 惺 神	1A

います。もしも誤解を生んでしまったら「丁寧な言葉で直ぐに謝る。」ようにしてください。放置すればするほど仲直りが困難になってしまいます。やりとりの最中には悪口を言いやすい空気にさせないことや悪口に反応しないことも大切です。

人を傷付けたり、攻撃する言葉は使わない。(例えば、あほ、ボケ、カス、死ね、殺す、消えろ、ウザイ、キモイ、くさいなど。)

SNSは心をひろく、①書き込むときは少し優しく。②読むときはゆとりをもつて。を心掛けてください。

それでは良い夏休みを過ごして下さい。

学校行事ほか

入学式・対面式

4月7日(金)・10日(月)

入学式では、25名の新入生を迎え、新年度のスタートとなりました。翌週の対面式では生徒会長の歓迎の挨拶の後、新入生代表挨拶が行われ、各ホールの新入生代表に花束が贈呈されました。

その後は、新入生と在校生がお互いをもっと知るために、グループ対抗によるビンゴゲームを実施しました。ビンゴゲームでは、新入生と在校生が全6グループに分かれて、どのグループがビンゴをより多く出すことができるかを競いました。どのグループも新入生と在校生が一緒になって、楽しく取り組みることができていたと思います。



仲間づくり活動

香北青少年の家において、仲間づくり活動を実施しました。この活動は人間関係づくりの活動を通して、自己の気づきや他者理解を進め、生徒同士のより良い人間関係の形成を図ることを目的として実施しています。

当日は、「アイスブレイク」や「追跡ハイキング」などの様々なグループ活動を通して、仲間と協力しながら



4月18日(火)

活動を行うことができていました。活動全体を通して、コミュニケーションをとることの大切さや他者を理解することの大切さを学ぶことができたと思います。

1年次生のみなさんは、自分自身を大切にするとともに、他者への思いやりの気持ちをもつて、学校生活を送ってください。これからの成長に期待します。

進路講演会

6月10日(土)

PTA総会に合わせ、全校生徒・保護者を対象に株式会社ライセンアカデミー広島営業所の手塚康博所長をお招きして進路講演会が開催されました。

講演の前半では、社会の現状を見据えたうえで求められる働き方、求められる力について分かりやすくお話しくださいました。後半には、高校生の進路の現状を解説したうえで、進学に関わる費用や求められる能力についてお話しくださいました。求められる能力を身に付けるために高校生がやるべきこととして、①無意識のマナー(常識力)、②変化する力(適応能力)、③学校の勉強(基礎学力)の3つが挙げられました。生徒の皆さんのワークシートにも、この3つの言葉がしっかりと書かれていました。聞いた内容を自分のものにして進路実現に活かしてほしいと思います。



ホームデー

6月15日(木)

1年次

1年次生のホームデーは、6月15日(木)に本校でレクレーション活動を行った後、お昼はバーベキューを楽しみました。

ホームデーは、団体行動を学ぶとともに、ホームや学年間の親睦を深めることを目的として、毎年実施されています。

ホームデーの内容については、4月当初からみんなで話し合い、レクレーション活動(ドッジボール、バスケットボール、ジェンガなど)とBBQを企画しました。



2年次

2年次生のホームデーは、香南市赤岡町にグランドオープンした株式会社技研製作所の「RED HILL 1967」の施設見学と、赤岡運動公園でモルック大会を行いました。「RED HILL」の赤い三角屋根は学校から見えていて、社会科見学ができるということでお願いました。技研製作所の創業者北村精男氏は本校の卒業生で、高校卒業後わずか26歳で技研製作所を立ち上げたそうです。高卒枠での

就職も可能だそうで、「就職するためにはどうしたらいいか?」の質問に、「今興味あることを頑張ってください」とエールをくださいました。

赤岡運動公園では朝からの雨が続いたので、屋根のある広場でモルック大会となりました。ほとんどの生徒が初めてのスポーツで、初めは苦戦していましたが、コツを掴んでからは皆盛り上がり、楽しんでる様子が見られました。



3年次
3年次生と引率教員で雨の中「高知城」「高知県立高知城史博物館」そして「高知県警本部」を見学しました。

各場所で関係者の方々の説明を聞き、高知県の歴史や、警察官の仕事内容等を知ることができ有意義な時間を過ごす事ができました。



ホームマッチ

5月2日(火)
学年対抗によるホームマッチが実施されました。

生徒たちはお昼休みの時間を使って体育館で練習を行うなど、ホームマッチ本番に向けて各チーム、各学年が一球となって取り組んできました。このホームマッチを機に、生徒たちの関係は一段と深まったように感じます。

なお、各競技の結果は、
バトミントン 1位 2年松下・宮地ペア
バレーボール 1位 3年Bチーム
レクリエーション 1位 3年大塚・森田ペア
総合優勝 3年団 となりました。



非行防止教室 交通講話 薬物乱用防止教室

非行防止教室では「STOP!電話 de 詐欺」を視聴し現在若者を中心に社会問題になっている闇バイトで「受け子」や「出し子」にならないため(巻き込まれない)の方法などを学びました。

交通講話では南国警察署・交通課の秋山 亘稔 課長を講師にお招きし自転車使用時のヘルメット着用的重要性や、ながらスマホの危険性そして

5月10日(水)
5月24日(水)
6月28日(水)

て、マナーについても研修することが出来ました。さらに7月1日から新ルールが適用される電動キックボードについても知識を得ることができました。

薬物乱用防止教室は5つの動画等からクラス担任の先生がいくつか選定したものを視聴、若年層に浸透しやすいタバコや大麻などの「ゲートウェイドラッグ」についての怖さや油断をしていると身近に忍び寄る例を参考に低い罪悪感や有害性を払拭するための研修を実施しました。「ダメ。ゼッタイ。」は一生心に刻んでおいて欲しい合言葉です。

職業分野別ガイダンス

美容・保育・福祉・調理・動物・ITなど、生徒が興味のある分野を3つ選び、その道のプロから直接話を聞いたり、体験したりしました。

実際に現場で働いている方のお話は、進路を考えていく中で、生徒にはとても参考になったようです。



部活動紹介

ビジネス研究部

部員は3年生4名、2年生2名、1年生1名の計7名です。そのうち5名がeスポーツの活動をしており、今年度も幾つかの大会に出場します。

その他、タイピング練習や商業系の資格取得および技術競技大会出場に向けてこつこつと問題を解くなど、個人のスキルアップも図っています。

写真部

写真部は校外外での撮影や、コンテストへの応募といった活動をしています。スマホでの撮影や、カメラを使つての撮影を行っています。写真やカメラに興味がある人、未経験の人、大歓迎！是非一度来てみてください。

ホーミング部

手芸や料理に興味がある人は、私たちと一緒に楽しんで活動しましょう！！

イラストデザイン部

主に水曜日に活動し、あとは自由に制作活動をしています。活動内容は、ポスターや四コマまんがのほか、依頼が来たらその依頼に沿った内容の絵を描いています。

サッカー部

令和5年度は2年次生1名、3年次生2名で活動をスタートし、少ない人数ではありますが、地道に活動をしています。今年度は他校（室戸高校・安芸高校）と連合チームを組み、「春季大会（県体予選）」、「高円宮杯U-18高知県サッカーリーグ3部リーグ」、「秋季大会（全国高校サッカー選手権大会高知県大会）」へ出場することを目標に頑張っております。また、地域のクラブチームと練習試合を行うなど、地域とのつながりも大切にしていきます。

試合を通して、自分たちに足りないものを常に考え、改善に向けて取り組んでいくことで、城山高校生としての成長にもつなげていきたいと考えておりますので、応援よろしくお願ひします。

高知県高等学校サッカー春季大会（5月7日）
城山・室戸・安芸VS明德義塾（1対11）

ふくしデザイン部

毎週火曜日に赤岡小学校の学習支援ボランティア、その他生徒会や香南市周辺のボランティア活動に参加予定です。高校生として地域に貢献できるよう、力を発揮していきたいと思っています。

卓球部

現在、3年男子2名、1年女子2名で活動しています。

今年度は高知県高校総体の女子シングルスに出場することができました。今後とも応援のほど、よろしくお願ひします。

**バスケットボール部**

高知県高等学校総合体育大会

1回戦 63対52 室戸

2回戦 29対127 高知中央

吹奏楽部

音楽室にて16時～17時 活動しています。

担当できる楽器 ユーホニウム

クラリネット ホルン テナーサクソ

トロンボーン フルート アルトサクソ

チューバ 打楽器

管楽器を通して自己表現してみませんか。

放送部

高知県高等学校放送コンテストにて本校からは朗読部門とアナウンス部門にそれぞれ2

主な行事予定

8月30日	全校集会・課題テスト
9月1日	シェイクアウト訓練
9月29日～10月4日	Ⅲ期終業式・伝達表彰
10月4日	前期休業
10月5・6日	秋季休業
10月10日	後期始業式
10月27日	体育祭
11月6日～10日	インターンシップ（1年）
11月8日～10日	修学旅行（2年）
11月17日	マラソン大会
11月29日～12月4日	Ⅳ期終業式・伝達表彰
12月20日	防災訓練
12月21日	ホームマッチ
12月22日	全校集会・伝達表彰
12月23日～1月8日	冬季休業

名、ビデオドキュメント部門とラジオドキュメント部門にそれぞれ1作品で参加しました。朗読部門では2年Aホームの森下絢音さん、アナウンス部門では同じく2年Aホームの久川悠亜さんが決勝まで勝ち残りました。ラジオドキュメント部門では第1位、テレビドキュメント部門でも第3位を受賞し、7月24日から東京で行われるNHK杯全国放送コンテストに高知県代表として出場することになりました。全国の壁は厚いですが、レベルの高い作品に負けないようにこれからの頑張りたいです。

